

新価値創造展2019(第15回中小企業総合展 東京)では パブリック共同出展の募集はございません

2019年度の「新価値創造展2019（第15回中小企業総合展 東京）」ではパブリック共同出展（中小企業支援機関が支援先中小企業を取りまとめ、団体出展する出展タイプ）の募集はございません。

新価値創造展を例年開催しております東京ビッグサイトは、2019年4月から2020年11月にかけて東展示場全てが国際放送センター（IBC）として、2020年5月から同9月にかけて西展示場・南展示場（建設中）がメインプレスセンター（MPC）として使用されることが確定しております。

当該期間の新価値創造展会場は、南展示場1・2ホール（会場面積10,000㎡）を確保しておりますが、共通設備等や必要通路面積を控除した実質的な展示可能面積が、新価値創造展2018会場と比べ半分程度となり、大幅な出展募集数見直しをせざるを得ない状況となっております。

そのため、当機構としましては、展示会実施目的である中小企業の一般出展枠約300社規模の維持を優先させていただきたく、新価値創造展2019においては「パブリック共同出展区分」の募集を行わないこととさせていただきます。

なお、2020年度募集方針は確定しておりませんが、同じ展示会場を予定しておりますので同様の対応となるものと考えております。

誠に恐縮ではございますが、事情ご賢察いただき、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。